

講義名	対)卒業研究		
講義コード	14414	授業形態	演習
担当教員	長坂 泰之		
開講期・曜日・時限	通年 月曜日 4時限		
備考			

ゼミ
学部ゼミ
学部
全学部
学科
全学科
演習名
長坂泰之ゼミナール（商業まちづくり）

## 概要説明

流通業を中心に、社会の現場を五感で感じることを通じて、企業の価値・自分自身の価値について考えます。ゼミを通じて、自らの可能性を意欲的かつ積極的に考えるチャレンジングな学生を求めます。

具体的には、流通業を中心に・・・小売業、飲食・サービス業、卸売業、ショッピングセンター、商店街等の流通業が対象  
社会の現場を五感で感じる・・・可能な限り現場に出てキーマンに会いそして実体験を聞く、真実は現場にあり  
企業の価値・・・厳しい環境の中で生存する企業から存在価値を学ぶ  
自分自身の価値・・・の企業やゼミでの仲間との活動を通じて、自分自身の価値を考える  
チャレンジングな学生を求める・・・「失敗を怖れない」がこのゼミの条件です。これまでのことはどうでもええやん。これらが大事。

## 学位

都市社会文化専攻博士（学術）

## 教員よりの要望

社会はどんな人間を求めているのでしょうか？私たちの価値ってなんなんでしょうか？私たちの役割ってなんなんでしょうか？職人・芸術家などの層かれた「個性」を持つ職業の方でも社会との関わりを断つことはできません。ある組織の新人採用の面接官は、以下のような視点から社会への適合力を判断すると言っています。

学生時代に自分のやりたいことをやってきたか？ 前向きな思考力と行動力  
学生時代に様々なハードルを越えてきたか？ ストレスに対する適応力  
学生時代に様々な活動に参加してきたか？ チャレンジ精神とコミュニケーション能力  
みなさんの人生はこれから。みなさんにはこれからたくさんの方のチャンス、何らかのビックウェーブが訪れると思います。そのチャンスをしっかりと掴み取ることができるか。それは誰のせいでもなく自分次第です。そのためには、学生時代にたくさんチャレンジをして、たくさんの失敗を経験することがとても大事です。長坂泰之ゼミは開講3年目です。みなさんと一緒にゼロからゼミを作っていきます。

## 教員英字氏名

YASUYUKI NAGASAKA

## 研究室

研究棟 306研究室

### 最終学歴

横浜国立大学大学院都市社会文化研究科博士後期課程修了

## 主な研究活動・社会活動・研究業績

著書  
中心市街地活性化のツボ（2011年）、 100円商店街・バル・まちゼミ（2012年）、 失敗に学ぶ中心市街地活性化（2008年）  
論文・学会報告  
東日本大震災の津波被災市街地における商業集積の復興プロセスに関する研究（横浜国立大学大学院都市社会文化研究科博士論文／2020年度）  
コロナ禍は商店街にいかなる影響を与えたか、緊急事態宣言期における神戸元町商店街実態調査より -（流通科学大学紀要論文）  
東日本大震災の復旧・復興期における商業集積支援策に関する研究、阪神・淡路大震災との比較を中心に -（日本都市計画学会／2018年）  
次代に向けた中心市街地の商業活性化事業の在り方についての研究（文教大学湘南総合研究所／2017年）  
「中小小売商と大企業との共存と協調」～中小商業に対する近年の商業振興政策と中小商業者の取り組み～（韓国流通学会学術大会／2018年）  
社会活動  
地域活性化伝道師（内閣府）、 陸前高田市復興アドバイザー、 陸前高田市まち・ひと・しごと総合戦略策定会議委員、 中小機構中心市街地サポートアドバイザー、 関西ネットワークシステム（KNS）、産学官民連携組織）世話人、 近畿中心市街地活性化ネットワーク研究会組成人、 メビック扇町エリアサポーター、他大学での講演  
これまでの実務経験・講演実績  
東日本大震災被災商業集積の復旧から復興の歩み、 地域商業とまちづくり 中心市街地活性化、ベンチャー企業の創業支援、 商業政策論 日本の地域再生と活性化、「食」によるまちづくりの展望、「中心市街地とまちなか観光」、他

## 主な卒業論文のタイトル

2021年度が最初の4年生（卒業論文）となります。

卒業論文についてはゼミ生と一緒に考えていきます。

例）ダイエー発祥の地「千林商店街」での100円商店街に関する考察  
例）基地のまち「津幡市」のまちづくりの取り組みに関する考察  
例）東日本大震災の津波被災地の復興まちづくりに関する考察

## 趣味・特技

テニス（学生時代はスクールのコーチだったかも）  
バル（バル街）巡り（日本全国に飲食店とヒトを繋ぐイベント「バル」がたくさんあり、なかでも特に関西に多い）  
全国の仲間に行きたくこと（全都道府県に訪問各地にたくさん仲間がいます）  
まち歩き、路地裏・盛り場探訪（北海道から沖縄まで、全国津々浦々のまちを歩いています）

## 所属

中小企業診断士（経済産業省）、 地域活性化伝道師（内閣府）、 中心市街地サポートアドバイザー（中小機構）、 経営専門員（公益財団法人ひょうご産業

## 所属学会

日本商業学会、 日本都市計画学会

## 専門分野

流通政策  
商業まちづくり  
中小小売商業支援・中小小売商業診断  
タウンマネジメント

## 選考方法

長坂研究室で（研究等 306号室）で面接を行います（複数回実施する場合もあります）。面接では、卒業研究で研究をしたい内容、ゼミへの期待などについて話を聞きます。自分なりに準備をしてきてください。

## 担当科目

流通科学入門、 流通概論、 流通政策、 教養特講（流通）、 業界研究(流通)、 教養特講（マーケティング学科へのいざない）、 中小企業経営論、 研究演習、 、 卒業研究、 自己発見とキャリア開発A、B

## 備考

みなさんの人生をどうマネジメントするかはみなさん次第です。卒業研究を通じて、将来についても考えましょう。

## 評価方法

ゼミは基本的には 対面型講義で実施します。欠席、遅刻、早退は原則として認めません。

## 実務経験の有無及び活用

【実務経験あり】  
教科書「中心市街地活性化のツボ」に掲載されている20以上の事例は自ら実務として関わった事例もしくは現地でのヒアリングをもとにその成功要因などを分析したものです。中小企業診断士（経済産業省）、地域活性化伝道師（内閣府）などで培われた経験を生かした講義をすることとなります。